

送りがなプリント はってん①(て・たの かたち) なまえ _____

小6／うごく ことばの て・た形(4／5)

ひづけ _____

形が かわった ことばの 送りがなの 書き方

れい おいもを むして たべる。

れい しゅくだいは もう すんだ。

蒸 して

済 んだ

考え方

れい1

れい2

① もとの かたちにもどす

むす

すむ

② もとの かたちで 送りがなが はじまる ところを 見つける

↓

蒸す

↓

済む

③ そこから あとを ぜんぶ ひらがなで 書く

↓

蒸して

↓

済んだ

線の ことばの かたちに なるように、かん字の あとに 送りがなを 書こう。

(1) なくした くつを みんなで さがしている。

(2) あさ はやく せんたくものを ほした。

探 _____

干 _____

(3) おさらを きれいに ならべていく。

(4) きょうは かさを いえに わすれた。

並 _____

忘 _____

(5) いない かみを ごみばこに すてた。

(6) しろい ぬのを あかく そめた。

捨 _____

染 _____

(7) くびに マフラーを まいて でかける。

(8) かばんを ロッカーに あずけた。

巻 _____

預 _____

(9) コップを うっかり わった。

(10) てを せっけんで あらって から たべる。

割 _____

洗 _____

(11) つかれた ので ベンチに すわった。

(12) ともだちを いえに よんで あそぶ。

座 _____

呼 _____

できたら:こたえを 声に 出して 読み、線の ことばと 同じ 読みになるか たしかめよう。



送りがなプリント はってん①(て・たの かたち)【こたえ】 なまえ _____

小6／うごく ことばの て・た形(4／5) ひづけ _____

形が かわった ことばの 送りがなの 書き方

れい おいもを むして たべる。

蒸 して

考え方

- ① もとの かたちにもどす
- ② もとの かたちで 送りがなが はじまる ところを 見つける
- ③ そこから あとを ぜんぶ ひらがなで 書く

れい しゅくだいは もう すんだ。

済 んだ

れい1

むす
↓
蒸す
↓
蒸して

れい2

すむ
↓
済む
↓
済んだ

線の ことばの かたちになるように、かん字の あとに 送りがなを 書こう。

(1) なくした くつを みんなで さがしている。

探 して

(もと：探す)

(2) あさ はやく せんたくものを ほした。

干 した

(もと：干す)

(3) おさらを きれいに ならべていく。

並 べて

(もと：並べる)

(4) きょうは かさを いえに わすれた。

忘 れた

(もと：忘れる)

(5) いらない かみを ごみばこに すてた。

捨 てた

(もと：捨てる)

(6) しろい ぬのを あかく そめた。

染 めた

(もと：染める)

(7) くびに マフラーを まいて でかける。

巻 いて

(もと：巻く)

(8) かばんを ロッカーに あずけた。

預 けた

(もと：預ける)

(9) コップを うっかり わった。

割 った

(もと：割る)

(10) てを せっけんで あらって から たべる。

洗 って

(もと：洗う)

(11) つかれた ので ベンチに すわった。

座 った

(もと：座る)

(12) ともだちを いえに よんで あそぶ。

呼 んで

(もと：呼ぶ)

つまずきやすいところ

探・干のように、もとの形で 送る 字まで 落とす まちがいが 多い。

もとの形を 声に出して、送りがなのはじまりを たしかめさせます。

採点：線のはんいだけで よい (あとにつづく ことばまで 書いても 送りがなが 正しければ 正)。